

2024年10・11月購入・受入れ

新着図書のご案内

姫路市立城郭研究室

姫路城原図

西村吉一

古写真で振り返る「昭和の大修理」解説資料

姫路市立城郭研究室

姫路皮革物語 歴史と文化

林久良

上方役者絵にみる歴史劇

大阪城天守閣



境目地域の領主連合 大内と幕府 毛利と織田

岸田裕之

清文堂出版

豊臣期大坂城と関西の織豊期城郭

関西考古学の日実行委員会

四国の名城を歩く 愛媛・高知編

松田直則 日和佐宣正

吉川弘文館

四国の名城を歩く 徳島・香川編

松田直則 石井伸夫 西岡達哉/編

吉川弘文館

城つなぐ

宇和島市立伊達博物館

幻の城徳島城

徳島市立徳島城博物館

蒲生氏郷

若松城天守閣郷土博物館

考古資料は語る！

津山郷土博物館

日本の塔

高梨英夫

光風社出版



今月のおすすめ本紹介！！



城下町姫路と播磨

播磨学研究所/編 神戸新聞総合出版センター

令和5年度に、播磨学研究所で「姫路の城下と播磨」と題して開催された、播磨学特別講座の講義録。10名の講師が、最新の発掘成果や、地理、建築、伝説など、それぞれが専門とする視点から姫路城下町の歴史を解き明かしています。慶長5年(1600)に姫路城に入った池田輝政は、いかにして現在の姫路城下町の根幹を築いたのか、そして、どのような改修を経て現在の姫路城下町が形成されたのか、また、池田輝政が姫路城に入る以前は、どのような土地であったのか、姫路城下町の歴史について知る入門書となる本です。

大名の船

愛媛県歴史文化博物館

本書は、令和3年度に愛媛県歴史文化博物館で開催された特別展の図録になります。瀬戸内海に位置する愛媛県伊予市は、日本最大の海賊と称された「村上水軍」が活躍するなど、水軍をはじめ、船との関わりが深い地域です。本書では、戦国時代に軍事的に用いられていた船が、参勤交代の輸送船、洋式船へと変わりゆく、その歴史がわかる豊富な資料が紹介されています。紹介されている古文書や絵図には、それぞれ詳細な解説が付いており、非常にわかりやすい内容になっています。

- ※ 上記の図書は、日本城郭研究センター2階 城郭資料特別閲覧室にて閲覧していただけます。
- ※ 貸し出しはしていません。
- ※ 開室時間は、月曜日から金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00
- ※ 土、日曜日・休日・年末年始は閉室しています。
- ※ 上記の図書以外にも姫路城や姫路の歴史に関する蔵書など貴重な書物がたくさん収蔵していますので、興味のある方は、是非お越しください。
- ※ 城郭研究室への問い合わせ先及びホームページは、下記のとおり。

姫路市立城郭研究室（日本城郭研究センター2階）

TEL 079 (289) 4877

URL <https://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/>

